

発展途上地域の社会と文化 I

科目ナンバリング ARS-301
選択 2単位

大場 麻代

1. 授業の概要(ねらい)

今日、グローバル化が進む中で先進国のみならず発展途上国でも急速な経済成長が遂げられています。その一方で、様々な格差が国家間だけでなく一国内でも生じています。この授業では、2015年9月に国連総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」から、日本を含めたアジア・アフリカ地域を中心に、豊かな社会・文化的側面に触れながら、各国が抱える社会問題などについても概観していきます。

2. 授業の到達目標

国連が中心となり、世界全体で2030年までに取り組むべき課題として掲げられている「持続可能な開発のための2030アジェンダ」を理解し、各国の事情を開発目標と関連付けて考えることができること

3. 成績評価の方法および基準

授業中の発言・質問(20%)、中間試験(40%)、期末試験(40%)で総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

特になし

参考文献

蟹江憲史(監修) 『未来を変える目標 SDGsアイデアブック』 紀伊國屋書店

その他、随時配布

5. 準備学修の内容

課題図書が出ている時は事前に読み、質問を考えてくること

6. その他履修上の注意事項

テーマに関心を持ち、授業へ積極的に参加する受講生を期待します。初回を含め、初めの3回を理由なく欠席した場合、授業へ参加できませんので注意してください。各回の授業内容はあくまで目安です。受講生の理解度や関心に応じて適宜修正していきます。

7. 授業内容

- 【第1回】 ガイダンス(授業の流れ、成績評価、「発展」「開発」の定義)
- 【第2回】 ミレニアム開発目標(Millennium Development Goals)
- 【第3回】 持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)
- 【第4回】 人口ピラミッドが社会経済に及ぼす影響:途上国の事例
- 【第5回】 人口ピラミッドが社会経済に及ぼす影響:日本の事例
- 【第6回】 貧困の定義を考える
- 【第7回】 貧困は何をもたらすのか
- 【第8回】 中間試験
- 【第9回】 格差社会を考える
- 【第10回】 格差社会と教育:途上国の事例
- 【第11回】 格差社会と教育:日本の事例
- 【第12回】 持続可能な開発目標再考
- 【第13回】 持続可能な開発目標(討論)
- 【第14回】 期末試験
- 【第15回】 テスト返却と前期の振り返り